



KODAK DITR Film / TRENDSETTER

サーマルフィルムシステム

新世代のフィルム出力システム

KODAK DITR FilmとKODAK TRENDSETTER イメージャ（フィルムオプション付）を組み合わせたコダックのサーマルフィルムシステムは、デジタルシステムならではのすぐれた安定性と高い繰り返し精度で、高品質なフィルム出力を実現します。

品質と生産性の向上を同時に実現する DITR Film

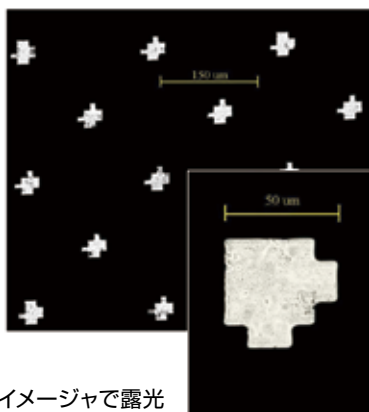
DITR Filmは、感光膜面をマット加工したサーマルアブレーションタイプのドライフィルムで、コダックのTRENDSETTERでの露光に最適です。感度レンジが赤外波長領域にあるため、取り扱いも簡単です。KODAK SQUAREspotによる露光で卓越したパフォーマンスを発揮し、シャープでハード、かつクリーンな網点で、フルレンジ（1～99%）での正確なトーン再現が可能です。銀塩フィルムと比較しても、露光量の過不足や現像処理といったアナログ的な変動要素に一切影響されることなく、常に安定した諧調再現を提供します。また厚みのあるベース面と現像処理を行わないことから、高い繰り返し精度を実現しています。現像工程で排出される廃液や銀回収の手間も必要ない、環境にやさしいシステムです。

SQUAREspot サーマル イメージング技術を採用 高い信頼性を誇る TRENDSETTER イメージャ

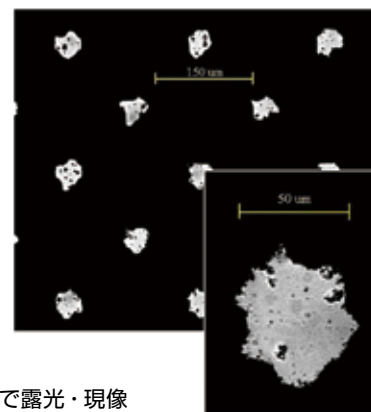
TRENDSETTERは、コダック独自のSQUAREspotサーマルイメージング技術を採用したプレートセッターです。フィルムオプションを搭載することでDITR Filmの出力が可能になり、CTP / CTF 兼用システムとしての運用が可能になります。レーザースポットはスクエア（四角）で、デジタルならではの安定した露光が行えます。また、オートフォーカス機能を搭載しているため、感光面への正確な露光が行え、フリッジのないシャープな網点、露光抜けのない網点が形成できます。さらに自動現像機が不要なため、設置スペースに制限がなく、作業性にもすぐれています。プレート出力の場合もKODAK SONORA プロセスフリープレートを利用すれば、現像工程は一切必要ありません。

様々なアナログ製版工程に対応

最大200線までの印刷解像度に対応したDITR Filmは、アナログPS版やスクリーン製版、樹脂凸版、フレキソ製版などフィルムを必要とする様々な製版分野で活用できます。また表面をマット加工してあるため、液状フレキソ製版だけでなく、従来のフレキソプレートの製版にも対応できます。



DITR Film を
TRENDSETTER イメージャで露光



銀塩フィルムを
通常のイメージャで露光・現像



KODAK DITR Film / TRENDSETTER サーマルフィルムシステム 仕様

DITR Film (マット / 6.5ミル)

ベースフィルム	約 165 μ m ポリエステル ベース、感光層側にマット層を形成	
解像度	最大 200 線	
最大濃度	UV 透過濃度 3.5 以上、可視濃度 2.0 以上	
メディアサイズ	350 × 500mm (40 枚入) 460 × 660mm (40 枚入) 591 × 794mm (30 枚入) 600 × 750mm (40 枚入) 762 × 762mm (40 枚入) 794 × 794mm (30 枚入) 750 × 1,000mm (40 枚入)	780 × 1,123mm (40 枚入) 838 × 1,123mm (20 枚入) 780 × 1,280mm (60 枚入) 980 × 1,380mm (40 枚入) 1,097 × 1,554mm (60 枚入) 1,283 × 2,062mm (40 枚入)
安全性	UV カット蛍光灯下で取り扱い可能	
特記事項	<ul style="list-style-type: none"> ・感光膜面の素材が樹脂主体で、一般の銀塩フィルムとは異なります。 ・溶剤を含むクリーナーやオパークは、膜面にダメージを与える場合があります。 ・傷に対する耐性が使用環境により異なりますので、事前テストをお勧めします。 	

イメージ	TRENDSETTER Q400	TRENDSETTER Q800	TRENDSETTER Q1600	TRENDSETTER Q2400	TRENDSETTER Q3600
テクノロジー	830nm 赤外線レーザーダイオード、SQUAREspot サーマルイメージング				
出力解像度	2,400dpi / 200lpi				
スクリーニング	KODAK Maxtone (スクリーニング生成には KODAK PRINERGY ワークフローシステムが必要)				
対応フィルムサイズ	最小 350 × 500mm 最大 794 × 794mm	最小 350 × 500mm 最大 838 × 1,123mm	最小 600 × 750mm 最大 1,097 × 1,554mm	最小 600 × 750mm 最大 1,097 × 1,554mm	最小 600 × 750mm 最大 1,283 × 2,062mm
対応プレートサイズ	最小 215 × 300mm 最大 990 × 838mm	最小 215 × 300mm 最大 1,143 × 838mm	最小 394 × 394mm 最大 1,325 × 1,630mm	最小 394 × 394mm 最大 1,422 × 1,804mm	最小 394 × 394mm 最大 1,600 × 2,083mm
生産性	17 枚/時 (600 × 750mm)	10 枚/時 (838 × 1,123mm)	5 枚/時 (1,097 × 1,554mm)	2.5 枚/時 (1,097 × 1,554mm)	2 枚/時 (1,097 × 1,554mm) 1.5 枚/時 (1,283 × 2,062mm)
接続ワークフローシステム	Xpo TIFF Downloader ソフトウェア KODAK PRINERGY ワークフローシステム				
外形寸法* (幅×奥行き×高さ)	2,000 × 1,200 × 1,600mm	2,000 × 1,200 × 1,600mm	2,540 × 1,810 × 1,200mm	3,225 × 2,131 × 1,200mm	3,225 × 2,131 × 1,200mm
重量	650kg	650kg	990kg	1,760kg	1,760kg

* 1 国内で販売されるメディアサイズは変更される場合があります。

* 2 TRENDSETTER 本体以外にデブリスリムーバルシステム (UDRC) が必要になります。



TRENDSETTER は
CTF / CTP 兼用システムへのアップグレードが可能



コダック ジャパン

<http://www.kodak.co.jp>

〒140-0002 東京都品川区東品川4-10-13 TEL.03-6837-7285(営業代表)

大阪: 050-3819-1266 名古屋: 050-3819-1265 福岡: 050-3819-1270

仙台: 050-3819-1255 札幌: 050-3819-1250

製品のお問い合わせ先 JP-GCG-products@kodak.com

2021-05